

警報発令時等について

Ⅰ 気象警報発令時の対応

- (1) 午前6時00分現在、兵庫県の「全域」「南部」「丹波篠山市」に気象警報（暴風、暴風雪、大雨、洪水、大雪）が発令されている場合は6：53分草山温泉発のバス（スクール専用臨時バス）は運休となり、7：25分草山温泉発のバスが始発になります。

部活動の早朝練習は行いませんので、自宅にて午前6時30分の気象警報を確認してください。

- (2) 登校までに発令された時

午前6時30分現在、兵庫県の「全域」「南部」「丹波篠山市」に気象警報（暴風、暴風雪、大雨、洪水、大雪）が発令されている場合は、自宅待機とします。

その後の対応は、8時までに、学校より、メール配信で連絡します。

*午前6時30分以降、登校までに上記の警報が発令された場合も自宅待機とします。

（*警報発令の確認は、デジタルテレビ放送「dボタン」で確認できます。）

（参考）

天候にもよりますが、8時の時点で以下の判断をしています。

- ・8時で警報が継続している場合は、給食を止め、休校とします。
- ・8時で警報が解除されている場合、通学バスを草山温泉9：14発→西紀支所9：38着のバスとし、9：50より学校を始めます。給食はありますので、弁当は必要ありません。

- (3) 登校途中に発令された時

警報発令を知らずに登校してきた生徒については、状況を判断し学校待機または下校の措置をとります。

- (4) 登校後に発令された時

気象情報を確認し、学校待機・下校の判断をします。

2 地震による非常災害時の対応

- (1) 登校までに地震が発生した時

- ①被害の状況によっては、自宅待機とします。
- ②学校と家庭（地域）の両者によって通学路の安全を確認します。
- ③学校からの連絡を待って登校させてください。

- (2) 登下校中に発生した時

- ①生徒が登校している場所の近隣の保護者の方で対応（指導）していただき、その場で待機することを原則とします。
- ②その後、学校職員が現場等に出向き指示をします。

(3) 登校後に発生した時

- ①校長が安全確認をし、待機又は授業の打ち切り等を決定します。

(4) その他

- ①通学路が通行不能になった場合は、学校より別途指示をします。
- ②生徒の居場所及び安否については、細心の注意を払い連絡を密にします。

北朝鮮情勢を踏まえた全国瞬時警報システム（Ｊアラート）に基づく危機管理対応

1 学校における具体的な対応及び避難行動

政府情報パンフレットをもとに

【授業中・部活中】

- ・体育館へ避難
- ・体育館の玄関側に玄関の方に向かって、全校集会の隊形で集合整列
- ・できるだけ窓から離れ、頭部を守る。
- ・窓や戸を閉め、カーテン等があれば併せて閉めて、風やガラスの飛散をできるだけ防ぐ。
- ・避難時間がなければ、図書室前、多目的ホールに避難する。
- ・市の体育館で部活動をしている場合は、市体育館の玄関側に集合整列

2 登校前、下校後におけるＪアラート発令時の対応

【在宅時】

- ・安全の確保が確認できるまで自宅待機
- ・安全の確保が確認できれば登校（れんらくもうサービスで各保護者に連絡）
- ・安全確認ができなければ、臨時休業措置をとる。

【登下校中】

- ・近くの建物の中や地下などに避難する。
- ・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。
- ・公共交通機関乗車中については当該機関の指示による。
- ・防災行政無線放送に注意することとします。